



2026年3月期 第3四半期決算短信【日本基準】(非連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社スタートライン 上場取引所 東
コード番号 477A URL <https://start-line.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井上 剛 TEL 050 (5893) 8926
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,991	-	247	-	190	-	111	-
2025年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 43.19	円 銭 40.43
2025年3月期第3四半期	-	-

- (注) 1. 2025年3月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 当社は、2025年12月22日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年第3四半期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 7,127	百万円 1,462	% 20.5
2025年3月期	5,637	733	13.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,462百万円 2025年3月期 733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	-	0.00	-	-	-
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,640	26.2	400	52.2	319	39.3	184	28.2	62.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

1株当たり当期純利益については、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(219,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	3,912,000株	2025年3月期	2,512,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	-株	2025年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	2,578,181株	2025年3月期 3Q	-株

注) 2025年3月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方で、資材価格の高騰、地政学リスクなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境においては、厚生労働省にて公表された「令和7年 障害者雇用状況の集計結果」によると、雇用障害者数及び実雇用率ともに過去最高を更新しており、雇用障害者数は70万4,610.0人（対前年差2万7,148.5人 対前年比4.0%増加）、実雇用率は2.41%（前年同率 ※小数点以下第3位で比較した場合、前年より上昇）となっております。一方で、法定雇用率達成企業の割合は46.0%と前年同率であり、法定雇用率未達成企業が過半数を占めております。これらは2024年4月に民間企業における法定雇用率が2.3%から2.5%へ引き上げられたことに起因していると推定されます。さらに2026年7月には、2.7%まで引き上げられることが既に決定しており、雇用率達成に向けた各社の取り組みは益々活発化するものと思われます。また2023年4月には障害者である労働者の「職業能力の開発・向上に関する措置を行うこと」が事業主の責務として法律に明記され、厚生労働省より「障害者が活躍できる職場づくりのための望ましい取組のポイント」をまとめたリーフレットが公表されるなど、雇用率達成のみならず、障害者雇用の「質」の向上に向けた取り組みも求められており、障害者雇用に対する社会の意識や取り組みは、今後も継続的に高まると考えております。

このような中、当社は、障害者の働き方の選択肢を増やすことを目指し、既存サービスの支援力向上やエリア拡大に加え、新たな雇用創出を支援できる新サービスの開発など、事業拡大を進めてまいりました。当第3四半期累計期間において、ロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN」や屋内農園型障害者雇用支援サービス「IBUKI」、コンサルティングサービスを筆頭に、障害者雇用支援サービス事業の既存サービスが堅調であったことから、売上高は順調に推移しました。また、各サービス拠点におけるランニングコストの抑制、及び求人費を中心とした販管費の削減により、営業利益も着実に確保されました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,991,275千円、営業利益は247,133千円、経常利益は190,812千円、四半期純利益につきましては111,358千円となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は7,127,050千円となり、前事業年度末に比べ1,489,910千円増加いたしました。これは主に、新規出店の内装工事費等の発生等により有形固定資産が766,169千円、新株発行による増資等により現金及び預金が709,010千円増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は5,664,373千円となり、前事業年度末に比べ760,312千円増加いたしました。これは主に、新規出店等のために長期借入金が635,096千円、短期借入金が92,800千円増加したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,462,677千円となり、前事業年度末に比べ729,598千円増加いたしました。これは主に、新株発行による増資により資本金が309,120千円、資本剰余金が309,120千円、四半期純利益により利益剰余金が111,358千円増加したことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、全体としては概ね予想通りに推移しているため、2025年12月22日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,216,455	1,925,466
売掛金	585,588	544,686
商品	80,274	90,102
貯蔵品	155	2,084
前払費用	162,186	148,370
その他	7,495	19,918
流動資産合計	2,052,156	2,730,629
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	4,019,252	4,880,250
減価償却累計額	△1,034,595	△1,242,313
建物附属設備（純額）	2,984,657	3,637,937
工具、器具及び備品	209,802	278,572
減価償却累計額	△135,824	△163,161
工具、器具及び備品（純額）	73,978	115,411
リース資産	47,548	47,548
減価償却累計額	△36,227	△41,321
リース資産（純額）	11,320	6,226
建設仮勘定	9,138	54,159
その他	67,928	113,179
減価償却累計額	△31,284	△45,003
その他（純額）	36,644	68,175
有形固定資産合計	3,115,739	3,881,909
無形固定資産		
ソフトウェア	33,740	26,462
その他	-	700
無形固定資産合計	33,740	27,162
投資その他の資産		
敷金及び保証金	413,799	468,369
その他	21,704	18,979
投資その他の資産合計	435,503	487,349
固定資産合計	3,584,983	4,396,421
資産合計	5,637,140	7,127,050

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,528	47,558
短期借入金	600,400	693,200
1年内償還予定の社債	14,000	14,000
1年内返済予定の長期借入金	526,114	553,704
リース債務	7,471	6,849
未払金	306,303	310,733
未払費用	169,530	186,704
未払法人税等	84,000	34,928
前受金	145,104	165,573
賞与引当金	96,895	56,457
その他	45,555	34,019
流動負債合計	2,044,904	2,103,728
固定負債		
社債	65,000	58,000
長期借入金	2,087,264	2,722,361
リース債務	4,981	-
資産除去債務	644,360	709,728
繰延税金負債	49,228	66,553
その他	8,321	4,000
固定負債合計	2,859,156	3,560,644
負債合計	4,904,061	5,664,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	299,960	609,080
資本剰余金	199,960	509,080
利益剰余金	233,159	344,517
株主資本合計	733,079	1,462,677
純資産合計	733,079	1,462,677
負債純資産合計	5,637,140	7,127,050

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
売上高	3,991,275
売上原価	2,537,102
売上総利益	1,454,172
販売費及び一般管理費	1,207,038
営業利益	247,133
営業外収益	
受取利息及び配当金	1,083
雇用調整助成金	667
雑収入	3,284
営業外収益合計	5,034
営業外費用	
支払利息	42,169
上場関連費用	16,266
その他	2,919
営業外費用合計	61,355
経常利益	190,812
特別損失	
固定資産除却損	941
特別損失合計	941
税引前四半期純利益	189,870
法人税、住民税及び事業税	61,187
法人税等調整額	17,324
法人税等合計	78,512
四半期純利益	111,358

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当第3四半期累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告 セグメント	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額
	障害者雇用 支援サービス 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,961,093	30,181	3,991,275	-	3,991,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,961,093	30,181	3,991,275	-	3,991,275
セグメント利益又は損失 (△)	1,223,691	△55,823	1,167,867	△920,734	247,133

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障害者福祉事業に該当いたします。

2. セグメント利益の調整額△920,734千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。また、全社費用は、当社の管理部門に関わる費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月22日に東京証券取引所グロース市場へ上場いたしました。上場にあたり2025年12月19日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式1,400,000株を発行しております。

この結果、当第3四半期累計期間において資本金及び資本剰余金が、それぞれ309,120千円増加し、当第3四半期会計期間末において、資本金が609,080千円、資本剰余金が509,080千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

当第3四半期累計期間
(自2025年4月1日
至2025年12月31日)

減価償却費	284,409千円
-------	-----------

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2025年12月22日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年11月19日及び2025年12月4日開催の取締役会において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を決議し、2026年1月21日に払込が完了いたしました。

① 募集方法 : 第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）

② 発行する株式の種類及び数 : 普通株式 219,000株

③ 割当価格 : 1株につき 441.60円

④ 払込金額 : 1株につき 374円

この金額は会社法上の払込金額であり、2025年12月4日開催の取締役会において決定された金額であります。

⑤ 資本組入額 : 1株につき 220.80円

⑥ 割当価格の総額 : 96,710千円

⑦ 資本組入額の総額 : 48,355千円

⑧ 払込期日 : 2026年1月21日

⑨ 割当先 : みずほ証券株式会社

⑩ 資金の使途 : 既存事業の新規出店に関わる投資資金、手許運転資金に充当する予定であります。なお、上記調達資金につきましては、具体的な支出が発生するまでは安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。